



湿式スクラバー



オゾンUFB装置



【 社会的な課題 】

製造工場からの排気中には周辺環境に影響を及ぼす臭気成分が存在する。中でも悪臭防止法の対象になるケースでは排気ガス処理装置を設置して対策を実施する必要がある。

湿式スクラバーによる臭気除去では、本体内部の接触剤の汚れや循環水の汚れなどによって吸収性能が低下する。

【 取組み内容 】

湿式スクラバーの臭気除去性能を高め維持することと、接触剤などの汚れを防止し、循環水中のSSなどの分解を行うことでスクラバー性能を飛躍的に向上することができる。

メンテナンス頻度の低減なども可能であり、コスト削減にも寄与する。

【 ファインバブルの作用・原理 】

湿式スクラバー本体下部にある貯水槽内の循環水をオゾンUFBにて処理を行う。

オゾンUFBはオゾンの溶解性と反応性を高め、キャビテーションにより・OHラジカルを生成することで、オゾン単独での処理よりも大幅に浄化力が向上する。

【 使用機器 】

UFB発生装置はキャビテーション方式（非加圧）を選定している。フォームジェットシステム構成は、ポンプ、FB発生装置、PSAオゾナイザー、制御盤等で構成される。

【 各種効果 】

- 処理性能の向上 湿式スクラバーの排ガス処理能力が大幅に向上する（熱触媒方式レベル）
- メンテナンス オゾンUFB処理により、メンテナンス頻度は大幅に削減できる
- 循環水量の削減 循環水をオゾンUFB処理することで補給水量を削減できる

■企業名称 株式会社ワイビーエム FB事業開発部 <https://www.ybm.jp/>

■お問合せ先 担当者 宇川岳史 tukawa@ybm.jp